



## 平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年8月3日

上場取引所 東

上場会社名 麻生フォームクリート株式会社  
 コード番号 1730 URL <http://www.asofoam.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役事業支援本部長  
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 河村 洋介  
 (氏名) 花岡 浩一

TEL 044-422-2061

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第1四半期の業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	820	16.0	△55	—	△51	—	△53	—
28年3月期第1四半期	707	△18.8	△36	—	△31	—	△22	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	△15.75	—
28年3月期第1四半期	△6.67	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	3,494	1,290	36.9
28年3月期	3,691	1,379	37.4

(参考)自己資本 29年3月期第1四半期 1,290百万円 28年3月期 1,379百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年3月期の業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,441	49.9	30	—	31	—	30	—	8.79
通期	4,656	21.5	130	7.1	142	2.9	132	6.2	38.67

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期1Q	3,420,000 株	28年3月期	3,420,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

29年3月期1Q	6,194 株	28年3月期	6,194 株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期1Q	3,413,806 株	28年3月期1Q	3,413,806 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
4. 補足情報	8
受注高、完成工事高及び繰越工事高	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀の金融緩和政策が持続されましたが、中国をはじめとする新興国の成長鈍化、4月に発生した熊本地震、英国のEU離脱の結果を受けて株価や為替は不安定な動きとなり、企業収益や個人消費は足踏み状態となりました。また、景気全般の先行きは政府経済対策効果への期待感が下支えとなる一方、欧州政情不安や米国大統領選挙など海外情勢の不透明感、円高進行に伴う企業収益悪化懸念などで依然として不透明な状況で推移いたしました。

建設業界におきましては、政府が推し進める公共工事の予算執行前倒しによる影響で公共工事の発注高は前年同四半期から増加し、民間建設投資も堅調に推移したことから、全体としての建設投資は増加し、また資材価格や下請価格の上昇傾向は弱まったものの、受注価格競争が激しく採算面では依然として厳しい状況が続きました。

このような状況の下、当社は営業力の増強をはかり、人員の配置や組織の変更等による効率化に取り組み、受注量の獲得と収益性の改善をはかってまいりました。

当第1四半期累計期間の業績は、気泡コンクリート工事の受注が順調に推移し、工事全体の受注高は1,123百万円（前年同四半期比4.7%増）と増加し、売上高は一部の工事で着工時期が当初の予定から遅延しましたが、前事業年度からの繰越工事が多かったことから820百万円（前年同四半期比16.0%増）と増加いたしました。

各段階の損益につきましては、売上高は増加しましたが、受注価格競争が激しさを増し利益率が低下したことから営業損失55百万円（前年同四半期は営業損失36百万円）、経常損失51百万円（前年同四半期は経常損失31百万円）、四半期純損失53百万円（前年同四半期は四半期純損失22百万円）となりました。

なお、当社の主たる事業である建設業の特徴として、完成工事高の割合が第4四半期会計期間に偏するという傾向があります。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度末に比べ197百万円減少し3,494百万円となりました。その主な要因としましては、現金預金が185百万円減少、完成工事未収入金が79百万円減少したことなどによる流動資産の減少によるものであります。

負債合計は、前事業年度末に比べ107百万円減少し2,204百万円となりました。その主な要因としましては、短期借入金が48百万円、リース債務が19百万円増加しましたが、支払手形が121百万円、工事未払金が41百万円減少したことなどによるものであります。

純資産合計は、前事業年度末に比べ89百万円減少し1,290百万円となりました。その主な要因としましては、配当金の支払いや当第1四半期累計期間に四半期純損失を計上したことにより、利益剰余金が減少したことなどによるものであります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、当初の見込みより工事発注の遅れなどから工事施工がずれ込んでおりますが、今後需要が見込まれ、施工体制も整えていることから、平成28年5月13日に公表しました平成29年3月期（第2四半期累計期間及び通期）の業績予想については、現時点において変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

(追加情報)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期会計期間から適用しております。

## 3. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成28年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	983,194	797,774
受取手形	303,897	320,811
完成工事未収入金	868,321	788,893
売掛金	1,465	877
未成工事支出金	3,079	6,475
原材料及び貯蔵品	39,067	42,290
前払費用	18,147	18,000
繰延税金資産	11,699	20,813
その他	22,766	35,151
貸倒引当金	△138	△153
流動資産合計	2,251,501	2,030,935
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	59,432	59,211
構築物(純額)	1,850	1,751
機械及び装置(純額)	50,831	66,057
車両運搬具(純額)	2,136	1,922
工具、器具及び備品(純額)	8,291	10,649
土地	1,122,839	1,122,839
リース資産(純額)	37,982	34,910
有形固定資産合計	1,283,363	1,297,342
無形固定資産		
ソフトウェア	3,283	2,764
リース資産	—	21,090
電話加入権	2,350	2,350
無形固定資産合計	5,633	26,204
投資その他の資産		
投資有価証券	19,816	18,163
関係会社出資金	36,668	36,668
破産更生債権等	6,591	6,591
長期前払費用	2,300	3,190
繰延税金資産	10,735	—
敷金	13,502	14,015
ゴルフ会員権	83,505	83,505
貸倒引当金	△22,006	△22,006
投資その他の資産合計	151,114	140,128
固定資産合計	1,440,111	1,463,676
資産合計	3,691,612	3,494,612

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成28年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	842,554	721,436
工事未払金	368,224	326,329
短期借入金	12,000	60,000
1年内返済予定の長期借入金	245,000	232,500
リース債務	13,043	17,838
未払金	55,250	131,657
未払費用	9,238	14,009
未払法人税等	20,518	1,988
未払消費税等	29,783	9,828
未成工事受入金	—	5,825
賞与引当金	24,980	55,790
完成工事補償引当金	2,842	3,050
その他	1,664	2,066
流動負債合計	1,625,099	1,582,321
固定負債		
長期借入金	440,000	387,500
リース債務	27,357	42,078
退職給付引当金	177,390	167,380
役員退職慰労引当金	41,800	24,909
固定負債合計	686,547	621,867
負債合計	2,311,646	2,204,188
純資産の部		
株主資本		
資本金	209,200	209,200
資本剰余金		
資本準備金	180,400	180,400
資本剰余金合計	180,400	180,400
利益剰余金		
利益準備金	24,050	24,050
その他利益剰余金		
別途積立金	985,000	985,000
繰越利益剰余金	△11,088	△98,977
利益剰余金合計	997,961	910,072
自己株式	△1,529	△1,529
株主資本合計	1,386,031	1,298,142
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△6,066	△7,719
評価・換算差額等合計	△6,066	△7,719
純資産合計	1,379,965	1,290,423
負債純資産合計	3,691,612	3,494,612

## (2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	707,199	820,511
完成工事高	703,039	817,956
商品売上高	4,159	2,554
売上原価	591,398	711,511
完成工事原価	589,360	709,359
商品売上原価	2,037	2,151
売上総利益	115,800	109,000
完成工事総利益	113,678	108,597
商品売上総利益	2,121	402
販売費及び一般管理費	152,760	164,921
営業損失(△)	△36,959	△55,921
営業外収益		
受取手数料	105	70
受取配当金	15	22
受取技術料	7,855	6,999
雑収入	—	110
営業外収益合計	7,976	7,201
営業外費用		
支払利息	2,183	1,771
雑支出	—	1,158
営業外費用合計	2,183	2,929
経常損失(△)	△31,166	△51,649
特別損失		
固定資産除却損	—	0
特別損失合計	—	0
税引前四半期純損失(△)	△31,166	△51,649
法人税、住民税及び事業税	550	480
法人税等調整額	△8,946	1,621
法人税等合計	△8,396	2,101
四半期純損失(△)	△22,770	△53,750

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## 受注高、完成工事高及び繰越工事高

## (1) 受注高

(単位：千円、%)

期別 工事別	前第1四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)		当第1四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)		前事業年度 (自平成27年4月1日 至平成28年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
気泡コンクリート工事	482,991	45.0	769,622	68.5	3,004,874	74.4
地盤改良工事	589,426	55.0	260,872	23.2	1,022,739	25.4
その他工事	—	—	92,600	8.3	9,350	0.2
合計	1,072,417	100.0	1,123,094	100.0	4,036,963	100.0

## (2) 完成工事高

(単位：千円、%)

期別 工事別	前第1四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)		当第1四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)		前事業年度 (自平成27年4月1日 至平成28年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
気泡コンクリート工事	504,658	71.8	609,875	74.6	2,794,738	73.4
地盤改良工事	198,381	28.2	188,358	23.0	1,003,993	26.4
その他工事	—	—	19,723	2.4	9,350	0.2
合計	703,039	100.0	817,956	100.0	3,808,081	100.0

## (3) 繰越工事高

(単位：千円、%)

期別 工事別	前第1四半期累計期間末 平成27年6月30日		当第1四半期累計期間末 平成28年6月30日		前事業年度末 平成28年3月31日	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
気泡コンクリート工事	401,619	50.2	793,169	82.3	633,421	96.1
地盤改良工事	398,052	49.8	98,267	10.2	25,753	3.9
その他工事	—	—	72,876	7.5	—	—
合計	799,672	100.0	964,312	100.0	659,175	100.0